



“積極進取！”



～高校時代は“あっ！”という間!!～

毎年この時期になると私の高校時代の恩師の言葉を思い出します。「高校時代はミーパチパチだよ。気づいた時にはもう卒業」。生徒のみなさんは“ミーパチパチ”の意味が分かるでしょうか？ミー というのは島ことばで「目」のこと。パチパチは「瞬き」を意味します。この言葉は、私が高校に入学して間もない頃、英語の先生がおっしゃった言葉です。

1年生の私はその時「この先生、何言ってるんだろう？」としか思いませんでした。しかし、高校3年生の1学期が終わる頃には、その意味が本当に実感できたのです。要するに「高校時代は瞬きをするような速さで過ぎてしまうよ」ということを言っています。ホントに高校時代は“あっ”という間に過ぎていきます。さて、いま生徒のみなさんはどう感じていますか？特に3年生はこの言葉の意味が心の底から理解できるのではないのでしょうか。これからの高校生活を送るにあたって、このことを生徒の皆さんに伝えておきたいです。

3学期始業式にも話しましたが「1月はいく。2月はにげる。3月はさる。」この例えも歳月の過ぎるのは速いことを表しています。高校時代はとにかく速く過ぎていくのです。のんびり構えているとどんどん時間が過ぎ去っていきます。生徒の皆さんには“現状の自分”を的確に分析するよう努めてほしいです。“このままの自分でいい”のか“今のままだとヤバいぞ”と感じているのか。しっかり分析してほしいです。特に2年生諸君は3年生をよく見てください。1年後のみなさんの姿が見えてくるはずですよ。

人生の分岐点になる大切な時期と言っても過言ではありません。自分の進路には、自分で責任を持たなければなりません。“なんくるないさ”は最大限努力した後の言葉です。 校長



～大学入学共通テスト～

大学入学共通テストが16日（土）、17日（日）に行われました。今年度は受験会場での応援を自粛するように通知されていたため、生徒たちの様子を見ることができませんでした。

15日（金）には前日集会を放送で行いました。3年生は各教室で校長激励と進路指導部の伊礼由美子先生から諸注意。また、職員を代表して西村康先生が“エッサッサ”でエールを送りました。校長、両教頭からは全員にお守りの“ホッカイロ”をプレゼントしました。

3年生は大学入試改革に翻弄され、さらにコロナ禍の中での受験対策でした。いろいろ気苦労をしながらも、しっかり準備を積んでここまでできました。試験が近くなるにつれ、顔も険しくなってきましたが、何とか乗り切ってくれたと思います。

18日（月）には自己採点が行われ、生徒たちの今後の動向を定める指導が行われます。あとひと踏ん張りです。ちばりよー。 校長



*** 校長雑感 ***

私が使っている石鹸やシャンプーを息子が使っていないことに気づいた。内緒で彼専用のボディソープを使ってみたら“少量で泡立ちが良く、何とも言えない甘い香り（バラ？）で、洗い流すと肌がスベスベになった。しばらくその余韻に浸って、スベスベの肌をさすりながら“これいいね♥”と感激している自分に、思わず“キモッ！”とつぶやく57歳である。

～～～ 時の言葉 ～～～

「いい人が黙るからとんでもない破壊が続く
僕は日本のために戦いますよ。」



C.W.ニコル

「日本人のいいところは？」の質問に「いいところはたくさんあるので、悪いところを言います」と言って続けた言葉。日本に定住し、子供たちに自然を守ることの大切さを伝えた人物。“他者と協調し主体的に生きていく力”が求められています。主体的に生きることを考えましょう。 校長

～是非！ご覧あれ!!～

生徒のみなさんはお気づきですか？事務室付近に生け花が展示されています。これは沖縄県農林水産部園芸振興課の事業で「おきなわお花で元気いっぱいプロジェクト」（公共施設等における花きの活用拡大支援事業）の一環です。

コロナ禍で需要が少なくなった農業生産者を支援するプロジェクトに那覇高校が協力している形になっていますが、校長としては願ってもない素晴らしい生け花の展示に感謝しています。

この生け花の装花いただいているのは本校19期卒OGで、装花を学ぶために国内のみならず、フランスやイギリスまで研究に行った人物です。是非ご覧あれ。 校長